

平成28年8月2日に愛知県津島市で発生した突風について(続報)
(気象庁機動調査班による現地調査の報告)

8月2日18時頃、愛知県津島市牛田町(うしだちょう)で突風が発生し、門扉の一部損壊などの被害がありました。

このため8月3日、名古屋地方気象台は、職員を気象庁機動調査班(JMA-MOT)として派遣し、現地調査を実施しましたが、本日(8月5日)、新たに覚知した被害に伴い、再度、愛知県津島市において現地調査を実施しました。

本日の調査の結果、突風に伴う植生への痕跡は確認できましたが、新たに覚知した被害は、突風による被害との特定には至りませんでした。

なお、突風の評定については以下のとおりで、先の調査結果(8月3日)から変更はありません。

(1) 突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、特定に至らなかった。

(根拠)

- ・突風発生時に活発な積乱雲が付近を通過中であった。

(特定に至らなかった理由)

- ・被害や痕跡、及び聞き取り調査から、被害をもたらした現象を推定できる情報が得られなかった。

(2) 突風の強さの評定

この突風の強さは、不明である。

(根拠)

- ・風速を評定する十分な根拠が得られなかった。

* この資料は速報として取り急ぎまとめたものですので、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。